

島根大学学位授与式（松江） 式辞

本日、島根県副知事・藤原孝行様、島根大学同窓会連合会会長・江口博晴様を始め、学部同窓会や後援会の役員の方々など、多くのご来賓の皆様にご臨席を賜り、学位授与式を挙げて、皆さんの門出をお祝いできますことは、島根大学として大きな喜びとするところです。

法文学部、教育学部、総合理工学部及び生物資源科学部の4学部 1,002名の学部卒業生、ならびに大学院人文社会科学部研究科、教育学研究科、医学系研究科、総合理工学研究科、及び、生物資源科学研究科の5研究科 229名の大学院修了生、ご卒業、ご修了おめでとうございます。心からお祝い申し上げます。

また、この日まで、卒業生、修了生の皆さんの成長を、大きな期待を持って支え見守って来られましたご家族、関係者の皆さま方に対しまして、本学教職員・在学生と共に喜び申し上げます。

皆さんには、それぞれの夢や目的、学びに対する高い志と熱意、そして、学生生活に対する期待と希望を持ち、この島根の地に学びの場を求められました。皆さんには授業や課外活動を通じて幅広い教養と高度な専門知識・技能を修め、また、それらを基盤に海外留学や研修を通じてグローバルな感性を養われ、本日めでたく卒業、修了の日を迎えられました。在学中を通して、かけがいのない学生生活を送られたことと思います。皆さん自身のたゆまぬ努力と精進により、幾多の困難を乗り越え、本日、卒業、修了の日を迎えられましたことを、大変喜ばしく思います。ご卒業、修了に際しまして、皆さんには、ご指導いただきました先生方や様々な場面でお世話になった職員や地域の方々、そして、共に勉学に切磋琢磨してきました友人や、常に暖かく見守り支えて下さったご家族等、ご支援頂きました方々に対する感謝の気持ちを心に刻み、新たな出発をして頂きたいと願っています。

島根大学は、地域における文化と知の創造の担い手として、人材養成、医療、産業振興等を通じた地域への貢献を大きな使命としており、ますますその機能の強化・拡充を図っています。本日めでたくご卒業、修了なされる皆さんの多くの方が在学中に県内各地に出向き、地域の企業・自治体等の方々との協力の下、地域が抱える課題について実践的に学ばれたことと思います。皆さんには、これから島根県内を初め、国内、海外各地でご活躍されますが、県外に活躍の場を求められた方にも島根県、島根大学に関心を持ち続け、様々な形で関わって頂ければ嬉しく思います。そして、機会を見つけて、島根県、そして、島根大学にお越しください。本学で学ばれた皆さんとのご縁を大切に、いつまでも支援と応援を続け、今後も皆さんと末永くお付き合いが続きますよう取り組んで参ります。

いつの時代にあっても、将来を見通すことは難しいことですが、特に現代では社会構造の変化の速度は著しく、将来に対する予測が一層困難になってきています。近年では、少子高齢化と特に地方における人口減少の課題に加え、リンダ・グラットン、アンドリュー・スコットの著書では、2007年生まれの日本人の半数は107歳まで生きると指摘されるなど、私たち自身の生活環境も大きく変わろうとしています。また、急速なグローバル社会の進展や人工知能や情報伝達技術の飛躍的発展による超スマート社会（Society 5.0）といわれる新たな社会・産業構造の構築など、私たちの生活の場としての社会の変革も迫っています。このような社会情勢の中で、皆さんには最高学府の卒業生、修了生として身に着けた幅広い教養、及び高度な学術的知見や技術・技能を駆使し新世代を構築し、より良い社会の実現に寄与されることが期待されています。そのためには、一般的教養、知識や技術の修得と共に、広い視野と深い洞察力に基づいた自己の価値観の確立と、多様な価値観を受容する柔軟な思考力と寛容性も大切です。今後は学生時代とは異なるより深刻な他者との意見の相違が現れることもあるでしょう。そのようなときには、まず互いを尊重し、認め合うことを忘れないで頂きたいと思います。今後、皆さんには現状を正確に把握し、将来をしっかりと見据え、今出来ること、すべきことを地道に、そして、愚直に取り組み、確かな自己と豊かな感性、柔軟な発想力を持って、明るい新世代の構築に向け澁刺とご活躍されることを願っています。これからの皆さん自身の人生を皆さんらしく明るく謳歌すると共に、それが可能となる社会の構築と維持発展にご貢献されることを願っています。

卒業、修了は別れの時です。しかし、それは皆さんの新しい門出を意味します。本日の学位授与とご卒業、ご修了される皆さんの輝かしい前途を祝し、また、皆さんのこれからのご活躍を心から祈念すると共に、これまで皆さんの成長を大きな期待を持って支え見守って下さったご家族、関係者の方々へ改めてお祝い申し上げ、学位授与式の式辞と致します。

平成30年3月23日

国立大学法人島根大学

学長 服部 泰直